



# AnyConnect Secure Mobility Client リリース 4.5 の機能、ライセンス、および OS

このマニュアルでは、AnyConnect Release 4.5 の機能、ライセンス要件、および AnyConnect 機能がサポートするエンドポイントオペレーティングシステムについて説明します。

## サポートされるオペレーティングシステム

AnyConnect Secure Mobility Client 4.5 は、次のオペレーティングシステムをサポートします。

オペレーティングシステム	バージョン
Windows	Windows 10 および 10 RS2、x86 (32 ビット) および x64 (64 ビット) Windows 8.1 x86 (32 ビット) および x64 (64 ビット) Windows 8 x86 (32 ビット) および x64 (64 ビット) Windows 7 SP1 x86 (32 ビット) および x64 (64 ビット)
Mac	Mac OS X 10.10 および 10.11、ならびに macOS 10.12*
Linux	Red Hat 6 および 7 (64 ビット) Ubuntu 14.04 (LTS) および 16.04 (LTS) (すべて 64 ビット)

\* Mac OS X 10.12 では、AnyConnect リリース 4.3.3086 および 4.2.6014 リリース以降が必要です。

(注) 上記にリストされている以外のバージョンでも機能する可能性があります、シスコでは、上記以外のバージョンでは完全テストを実施していません。

(注) シスコでは、現在 Windows XP 用の AnyConnect リリースをサポートしていません。

OS の要件およびサポートノートについては、『[Release Notes for Cisco AnyConnect Secure Mobility Client](#)』を参照してください。ライセンス契約条件については、『[Supplemental End User Agreement \(SEULA\)](#)』を参照してください。発注の詳細と各種ライセンスに特有の契約条件については、『[Cisco AnyConnect Ordering Guide](#)』を参照してください。

AnyConnect モジュールおよび機能に適用されるライセンス情報およびオペレーティングシステムの制限については、下記の機能マトリクスを参照してください。

AnyConnect 4.3 (およびそれ以降) は Visual Studio (VS) 2015 ビルド環境に移行しており、そのネットワーク アクセス マネージャ モジュールが機能するためには VS 再頒布可能ファイルが必要です。これらのファイルは、インストールパッケージの一部としてインストールされます。msi ファイルを使用して、4.3 (またはそれ以降) にネットワーク アクセス マネージャ モジュールをアップグレードできますが、最初に AnyConnect セキュア モビリティ クライアントをアップグレードし、リリース 4.3 (またはそれ以降) を実行する必要があります。

また、AnyConnect Umbrella ローミング セキュリティ モジュールの追加には、Microsoft .NET 4.0 が必要です。

## ライセンス オプション

AnyConnect セキュア モビリティ クライアント 4.5 を使用するには、AnyConnect Plus ライセンスまたは AnyConnect Apex ライセンスを購入する必要があります。必要なライセンスは、使用する予定の AnyConnect VPN Client および Secure Mobility の機能と、サポートするセッションの数によって異なります。これらのユーザベースのライセンスには、一般的な BYOD のトレンドに合わせたサポートとソフトウェア更新へのアクセスが含まれます。

AnyConnect 4.5 ライセンスは Cisco ASA 5500 シリーズ適応型セキュリティ アプライアンス (ASA)、サービス統合型 ルータ (ISR)、クラウド サービス ルータ (CSR)、および Aggregated Services Router (ASR) と、Identity Services Engine (ISE)、クラウド Web セキュリティ (CWS)、および Web セキュリティ アプライアンス (WSA) などのその他の非 VPN ヘッドエンドで使用されます。ヘッドエンドに関係なく一貫したモデルが使用されるため、ヘッドエンドの移行が発生した場合も影響はありません。

導入には次の AnyConnect ライセンスが 1 つまたは複数必要になる場合があります。

ライセンス	説明
AnyConnect Plus	PC やモバイル プラットフォーム (AnyConnect および標準ベースの IPsec IKEv2 ソフトウェア クライアント) の VPN 機能、FIPS、基本的なエンドポイント コンテキスト コレクション、802.1x Windows サプリカント、および Web セキュリティ SSL VPN などの基本的な AnyConnect 機能をサポートします。Plus ライセンスは、以前に AnyConnect Essentials ライセンスで提供されていた環境と、ISE ポスチャ、ネットワーク アクセス マネージャ、または Web セキュリティ モジュールのユーザに最適です。
AnyConnect Apex	クライアントレス VPN、VPN ポスチャ エージェント、統一されたポスチャ エージェント、次世代暗号化/Suite B、SAML、すべての Plus サービスと Flex ライセンスなどの高度な機能に加えて、すべての基本的な AnyConnect Plus 機能もサポートします。Apex ライセンスは、以前に AnyConnect Premium、Shared、Flex、および Advanced Endpoint Assessment ライセンスで提供されていた環境に最適です。
VPN のみ (永久)	PC およびモバイル プラットフォームのための VPN 機能、ASA でのクライアントレス (ブラウザベース) VPN ターミネーション、ASA にとまらぬ VPN のみのコンプライアンスおよびポスチャ エージェント、FIPS コンプライアンス、ならびに AnyConnect およびサードパーティ IKEv2 VPN クライアントでの次世代暗号化 (Suite B) をサポートします。VPN のみのライセンスは、AnyConnect をリモート アクセス VPN サービスのみに使用する必要があるものの、ユーザの総数が多かったり予測不能であったりする環境に最適です。AnyConnect のその他の機能またはサービス (Web セキュリティ モジュール、Cisco Umbrella ローミング、ISE ポスチャ、ネットワーク 可視性モジュール、またはネットワーク アクセス マネージャなど) は、このライセンスでは使用できません。

## AnyConnect Plus および Apex ライセンス

Cisco Commerce Workspace Web サイトから、サービス階層 (Apex または Plus) と期間 (1、3、または 5 年) を選択します。必要なライセンスの数は、AnyConnect を使用する一意のユーザまたは許可されたユーザの数に基づきます。AnyConnect 4.5 のライセンスは同時接続に基づいて付与されるものではありません。同じ環境に Apex ライセンスと Plus ライセンスを混在させることができ、ユーザごとに必要なライセンスの数は 1 つのみです。

AnyConnect 4.5 のライセンスをお持ちのお客様は、以前のリリースの AnyConnect もご利用になれます。

## 機能マトリクス

AnyConnect 4.5 のモジュールおよび機能と、最小リリース要件、ライセンス要件、およびサポートされるオペレーティングシステムを次の項に示します。

- AnyConnect の導入および設定
- AnyConnect のコア VPN クライアント
  - コア機能
  - 接続機能および切断機能
  - 認証および暗号化機能
  - インターフェイス
- AnyConnect ネットワーク アクセス マネージャ
- AnyConnect Secure Mobility のモジュール
  - ホストスキャンおよびポストチャ アセスメント
  - ISE ポストチャ
- カスタマー エクスペリエンスのフィードバック
  - カスタマー エクスペリエンスのフィードバック
  - Diagnostic and Reporting Tool (DART)
- AMP イネーブラ
- ネットワーク可視性モジュール
- Umbrella ローミングセキュリティ モジュール

## AnyConnect の導入および設定

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
遅延アップグレード	ASA 9.0 ASDM 7.0	Plus	Yes	Yes	Yes
Windows サービスのロックダウン	ASA 8.0(4) ASDM 6.4(1)	Plus	Yes	No	No
ポリシー、ソフトウェア、プロファイルロックの更新	ASA 8.0(4) ASDM 6.4(1)	Plus	Yes	Yes	Yes
自動更新	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	Yes
Web 起動 (32 ビット ブラウザのみ)	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	Yes
事前展開	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	Yes

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
クライアント プロファイルの自動更新	ASA 8.0(4) ASDM 6.4(1)	Plus	Yes	Yes	Yes
AnyConnect プロファイル エディタ	ASA 8.4(1) ASDM 6.4(1)	Plus	Yes	Yes	Yes
ユーザ制御可能な機能	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	No

## AnyConnect のコア VPN クライアント

### コア機能

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
SSL (TLS および DTLS) (アプライアンスごとの VPN を含む)	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	Yes
TLS 圧縮	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	Yes
DTLS の TLS へのフォールバック	ASA 8.4.2.8 ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	Yes
IPsec/IKEv2	ASA 8.4(1) ASDM 6.4(1)	Plus	Yes	Yes	Yes
スプリット トンネリング	ASA 8.0(x) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	No
ダイナミック スプリット トンネリング	ASA 9.3(2)	Plus、Apex、または VPN のみ	Yes	Yes	No
スプリット DNS	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	No
ブラウザ プロキシの無視	ASA 8.3(1) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	No
Proxy Auto Config (PAC) ファイルの生成	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	No	No
Internet Explorer のタブのロック	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	No	No
最適ゲートウェイ選択	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	No
Global Site Selector (GSS) の互換性	ASA 8.0(4) ASDM 6.4(1)	Plus	Yes	Yes	Yes

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
ローカル LAN へのアクセス	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	Yes
同期化のためのクライアントファイアウォールルールによるテザードバイスのアクセス	ASA 8.3(1) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	Yes
クライアントファイアウォールルールによるローカルプリンタのアクセス	ASA 8.3(1) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	Yes
IPv6	ASA 9.0 ASDM 7.0	Plus	Yes	Yes	No
さらなる IPv6 の実装	ASA 9.7.1 ASDM 7.7.1	Plus	Yes	Yes	Yes
証明書のピン留め	依存関係なし	Plus、Apex、または VPN のみ	Yes	Yes	Yes

### 接続機能および切断機能

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
クライアントレス接続と AnyConnect 接続の同時使用	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Apex	Yes	Yes	Yes
Start Before Logon (SBL)	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	No	No
接続時および切断時のスクリプト実行	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	Yes
接続時の最小化	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	Yes
起動時の自動接続	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	Yes
自動再接続(システムの一時停止で切断、システムの再開で再接続)	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	No
リモート ユーザ VPN 確立(許可または拒否)	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	No	No
ログオン実行(別のユーザがログインすると、VPN セッションを終了)	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	No	No

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
VPN セッションの維持 (ユーザがログオフし、その後このユーザまたは別のユーザがログインした場合)	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	No	No
Trusted Network Detection (TND)	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	Yes
常時オン(ネットワークにアクセスするには、VPN を接続する必要がある)	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	No
DAP による常時オン除外	ASA 8.3(1) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	No
接続障害ポリシー (VPN 接続に障害が発生した場合、インターネットアクセスを許可または不許可)	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	No
キャプティブ ポータルの検出	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	Yes
キャプティブ ポータルの修復	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	No

## 認証および暗号化機能

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
証明書のみ認証	ASA 8.0(4)	Plus	Yes	Yes	Yes
RSA SecurID/SoftID の統合	ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	No	No
スマートカードのサポート		Plus	Yes	Yes	No
SCEP (マシン ID を使用する場合はポストチャモジュールが必要)		Plus	Yes	Yes	No
証明書の一覧表示および選択		Plus	Yes	No	No
FIPS		Plus	Yes	Yes	Yes

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
IPsec IKEv2 の SHA-2 (デジタル署名、整合性、および PRF)	ASA 8.0(4) ASDM 6.4(1)	Plus	Yes	Yes	Yes
強力な暗号化 (AES-256 およびトリプル DES 168)		Plus	Yes	Yes	Yes
NSA Suite-B (IPsec のみ)	ASA 9.0 ASDM 7.0	Apex	Yes	Yes	Yes
CRL チェックの有効化	適用対象外	Apex	Yes	No	No
SAML 2.0 SSO	ASA 9.7.1 ASDM 7.7.1	Apex または VPN のみ	Yes	Yes	Yes
複数の証明書の認証	ASA 9.7.1 ASDM 7.7.1	Plus、Apex、または VPN のみ	Yes	Yes	Yes

## インターフェイス

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
GUI	ASA 8.0(4)	Plus	Yes	Yes	Yes
コマンドライン	ASDM 6.3(1)		Yes	Yes	Yes
API			Yes	Yes	Yes
Microsoft コンポーネントオブジェクトモデル (COM)			Yes	No	No
ユーザ メッセージのローカリゼーション			Yes	Yes	No
カスタム MSI トランスフォーム			Yes	No	No
ユーザ定義リソースファイル			Yes	Yes	No
クライアント ヘルプ	ASA 9.0 ASDM 7.0		Yes	Yes	Yes

## AnyConnect ネットワーク アクセス マネージャ

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
コア	ASA 8.4(1) ASDM 6.4(1)	Plus	Yes	No	No
IEEE 802.3 の有線サポート			Yes		
IEEE 802.11 の無線サポート			Yes		
事前ログオンおよびシングルサインオン認証			Yes		
IEEE 802.1X			Yes		
IEEE 802.1AE MACsec			Yes		
EAP メソッド			Yes		
FIPS 140-2 レベル 1			Yes		
モバイルブロードバンドのサポート	ASA 8.4(1) ASDM 7.0		Yes		
IPv6	ASA 9.0		Yes		
NGE および NSA Suite-B	ASDM 7.0		Yes		

## AnyConnect Secure Mobility のモジュール

## ホストスキャンおよびポスチャアセスメント

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
エンドポイントアセスメント	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Apex	Yes	Yes	Yes
エンドポイント修復		Apex	Yes	Yes	Yes
検疫 (Quarantine)		Apex	Yes	Yes	Yes
検疫のステータスおよび中止メッセージ	ASA 8.3(1) ASDM 6.3(1)	Apex	Yes	Yes	Yes
ホストスキャンパッケージの更新	ASA 8.4(1) ASDM 6.4(1)	Apex	Yes	Yes	Yes
ホストエミュレーション検出		Apex	Yes	No	No
OPSWAT v4	ASA 9.7(1) ASDM 7.7(1)	Apex	Yes	Yes	Yes



## ISE ポスチャ

機能	最低限の AnyConnect リリース	最低限の ASA/ASDM リリース	最低限の ISE リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
認可変更 (CoA)	4.0	ASA 9.2.1 ASDM 7.2.1	1.4	Plus	Yes	Yes	Yes
ISE ポスチャ プロファイル エディタ	4.0	ASA 9.2.1 ASDM 7.2.1	適用対象外	Apex	Yes	Yes	Yes
AC Identity Extensions (ACIDex)	4.0	適用対象外	1.4	Plus	Yes	Yes	Yes
ISE ポスチャ モジュール	4.0	適用対象外	1.4	Apex	Yes	Yes	No
USB 大容量ストレージ デバイス (v4 のみ) の検出	4.3	適用対象外	2.1	Apex	Yes	No	No
OPSWAT v4	4.3	適用対象外	2.1	Apex	Yes	Yes	No
ポスチャのステルス エージェント	4.4	適用対象外	2.2	Apex	Yes	Yes	No
エンドポイントの継続的モニタリング	4.4	適用対象外	2.2	Apex	Yes	Yes	No
次世代のプロビジョニングおよび ディスカバリ	4.4	適用対象外	2.2	Apex	Yes	Yes	No
アプリケーションの強制終了およびアンインストール機能	4.4	適用対象外	2.2	Apex	Yes	Yes	No
Cisco Temporal Agent	4.5	適用対象外	2.3	ISE Apex	Yes	Yes	No
強化された SCCM アプローチ	4.5	適用対象外	2.3	AC Apex および ISE Apex	Yes	No	No
オプション モードのポスチャ ポリシー拡張機能	4.5	適用対象外	2.3	AC Apex および ISE Apex	Yes	Yes	No
プロファイル エディタでの定期的なプロンプトの間隔	4.5	適用対象外	2.3	AC Apex および ISE Apex	Yes	Yes	No
ハードウェア インベントリの可視性	4.5	適用対象外	2.3	AC Apex および ISE Apex	Yes	Yes	No

## Web セキュリティ

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
コア	ASA 8.4(1)	Plus	Yes	Yes	No
Cloud-Hosted 設定	ASDM 6.4(1)		Yes		
セキュアな Trusted Network Detection	ASA 8.4(1)				
動的設定要素	ASDM 7.0				
フェールクロズ/ フェールオープン ポリシー					

## AMP イネーブラ

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	最低限の ISE リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
AMP イネーブラ	ASDM 7.4.2 ASA 9.4.1	ISE 1.4	Plus	Yes	Yes	No

## ネットワーク可視性モジュール

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	最低限の ISE リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
ネットワーク可視性モジュール	ASDM 7.5.1 ASA 9.5.1	ISE 依存関係なし	Apex	Yes	Yes	Yes
データ送信レートへの調整	ASDM 7.5.1 ASA 9.5.1	ISE 依存関係なし	Apex	Yes	Yes	Yes
NVM タイマーのカスタマイズ	ASDM 7.5.1 ASA 9.5.1	ISE 依存関係なし	Apex	Yes	Yes	Yes
データ収集のブロードキャストおよびマルチキャストオプション	ASDM 7.5.1 ASA 9.5.1	ISE 依存関係なし	Apex	Yes	Yes	Yes
匿名プロファイルの作成	ASDM 7.5.1 ASA 9.5.1	ISE 依存関係なし	Apex	Yes	Yes	Yes
より広範囲なデータ収集とハッシュによる匿名化	ASDM 7.7.1 ASA 9.7.1	ISE 依存関係なし	Apex	Yes	Yes	Yes
コンテナとしての Java のサポート	ASDM 7.7.1 ASA 9.7.1	ISE 依存関係なし	Apex	Yes	Yes	Yes

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	最低限の ISE リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
カスタマイズする キャッシュの設定	ASDM 7.7.1 ASA 9.7.1	ISE 依存関係なし	Apex	Yes	Yes	Yes
定期的なフロー レポート	ASDM 7.7.1 ASA 9.7.1	ISE 依存関係なし	Apex	Yes	Yes	Yes

## Umbrella ローミング セキュリティ モジュール

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	最低限の ISE リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
Umbrella ローミング セキュリティ モジュール	ASDM 7.6.2 ASA 9.4.1	ISE 1.3	Plus または Apex Umbrella のライセンスが必須	Yes	Yes	No

Umbrella のライセンスの詳細については、<https://www.opendns.com/enterprise-security/threat-enforcement/packages/> を参照してください。

## レポート モジュールおよびトラブルシューティング モジュール

### カスタマー エクスペリエンスのフィードバック

機能	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
カスタマー エクスペリエンスのフィードバック	ASA 8.4(1) ASDM 7.0	Plus	Yes	Yes	No

## Diagnostic and Reporting Tool (DART)

ログ タイプ	最低限の ASA/ASDM リリース	必要なライセンス	Windows	Mac	Linux
VPN	ASA 8.0(4) ASDM 6.3(1)	Plus	Yes	Yes	Yes
ネットワークアクセス マネージャ	ASA 8.4(1) ASDM 6.4(1)	Apex	Yes	No	No
ポストチャ アセスメント			Yes	Yes	Yes
Web セキュリティ			Yes	Yes	No

---

Cisco および Cisco ロゴは、シスコまたはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧は、[www.cisco.com/go/trademarks](http://www.cisco.com/go/trademarks) でご確認いただけます。掲載されている第三者の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用はシスコと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1110R)

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© 2017 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.